

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
I. 施工状況	2. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]</p>			<p>施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p>施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p>				

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	a	a'	b	b'	c	e	d
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'に該当しない。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙-4参照。 □ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが概ね80%を超える、□ばらつきで判断不可能</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 出来形の評価は、工事全般を通じて評価するものとする。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。</p> <p>④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。</p> <p>⑤ 工事内容等によりばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値・設計値と測定した出来形寸法との差の大小など、測定値と許容値等との関係性をもってばらつき評価に代えてもよい。</p> </div>							
工種	a	a'	b	b'	c	d	e
①機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>					出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	②電気設備工事 通信設備工事・ 受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
I. 出来形	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通り敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p>理由: _____</p>					出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a 評価値が80%以上90%未満 a' 評価値が70%以上80%未満 b 評価値が60%以上70%未満 b' 評価値が60%未満 c</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
	③建築工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来高の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切に処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p>理由: _____</p>					出来形の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。	出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査職員が行った。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a 評価値が80%以上90%未満 a' 評価値が70%以上80%未満 b 評価値が60%以上70%未満 b' 評価値が50%以上60%未満 c 評価値が50%未満 d</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p>	

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	①コンクリート構造物工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。「進行性又は有害なクラックがある」場合、無処理にしていた場合は状況に応じてd又はe評価とする) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]																																		
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																		
		●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
		注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
	②土工事(切土、盛土、築堤等工事)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伐除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]																																		
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																		
		●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
		注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	③護岸・根固・水制工事 (港湾工事以外)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床堀箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。「進行性又は有害なクラックがある」場合、無処理にしていた場合は状況に応じてd又はe評価とする) <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]																																		
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
●判断基準 <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
注) 試験結果の打点数等が少くばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
	④鋼橋工事 (RC床版工事は コンクリート構 造物に準ずる)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
	●評価対象項目 【工場製作関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]																																			
	【架設関係】 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]																																			
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
●判断基準 <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
注) 試験結果の打点数等が少くばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	⑤砂防構造物工 事及び 地すべり防止工 事 (集水井工事を 含む)	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。「進行性又は有害なクラックがある」場合、無処理にしていた場合は状況に応じてd又はe評価とする)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]</p> <p>【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>																												
<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																				
<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
<p>注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																				

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	⑥舗装工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。
		●評価対象項目 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="text"/>						
		【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="text"/>						
		【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由: <input type="text"/>						

- ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	⑦法面工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能 ●評価対象項目 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締め固めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] 【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] 【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] 【現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____]					品質関係の測定方法 <input type="checkbox"/> 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 <input type="checkbox"/> 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

- ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

●判断基準

評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
	50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
60%以上75%未満	b	b'	c	c
60%未満	b'	c	c	c

注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	⑧基礎工事及び 地盤改良工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能						品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。																												
		●評価対象項目 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 その他 [理由: _____] 【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 その他 [理由: _____]																																			
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																					
●判断基準																																					
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																					
	⑨海岸工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能						品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。 その他 [理由: _____]																																			
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																					
●判断基準																																					
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																					

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	⑩コンクリート橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能</p> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。「進行性又は有害なクラックがある」場合、無処理にしていた場合は状況に応じてd又はe評価とする)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由:</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																				
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c			
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																	
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
	60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																				

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																																
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	①塗装工事	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能</p> <p>●評価対象項目</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>ケレンを入念に実施していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>その他</td></tr> </table> <p>理由: _____</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					<input type="checkbox"/>	塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	ケレンを入念に実施していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。	<input type="checkbox"/>	その他	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<p>品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職員 が文書で指示を行い 改善された。</p>	<p>品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職員 が修補指示を行った。</p>
<input type="checkbox"/>	塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	ケレンを入念に実施していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	その他																																																							
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																																				
	50%以下	80%以下	80%を超える																																																					
90%以上	a	a'	b	b																																																				
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																				
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																				
60%未満	b'	c	c	c																																																				
<p>注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																																								

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	⑬植栽工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由: _____																																		
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
	⑭防護柵(網)・標識・区画線等設置工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって 設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由: _____																																		
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																				
●判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																																
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	⑮電線共同溝工 事	<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能</p> <p>●評価対象項目</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>その他</td></tr> </table> <p>理由: _____</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					<input type="checkbox"/>	指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。	<input type="checkbox"/>	管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	その他	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。
<input type="checkbox"/>	指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。																																																							
<input type="checkbox"/>	その他																																																							
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																																				
	50%以下	80%以下	80%を超える																																																					
90%以上	a	a'	b	b																																																				
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																																				
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																																				
60%未満	b'	c	c	c																																																				
<p>注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																																								

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	⑩維持工事 (清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等)	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 該当項目が6項目以上a</p> <p>※ 該当項目が5項目a'</p> <p>※ 該当項目が4項目b</p> <p>※ 該当項目が3項目b'</p> <p>※ 該当項目が2項目以下c</p> <p>注) 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>					品質関係の測定方法 <input type="checkbox"/> 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 <input type="checkbox"/> 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	工種	a	b	b'	c	d	e	
	⑪修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 該当項目が6項目以上a</p> <p>※ 該当項目が5項目a'</p> <p>※ 該当項目が4項目b</p> <p>※ 該当項目が3項目b'</p> <p>※ 該当項目が2項目以下c</p> <p>注) 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>					品質関係の測定方法 <input type="checkbox"/> 又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法 <input type="checkbox"/> 又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	⑩機械設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p>理由:</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
			<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上a ※ 評価値が80%以上90%未満...a' ※ 評価値が70%以上80%未満...b ※ 評価値が60%以上70%未満...b' ※ 評価値が60%未満c 					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>
	⑨電気設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p>理由:</p>					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上a ※ 評価値が80%以上90%未満...a' ※ 評価値が70%以上80%未満...b ※ 評価値が60%以上70%未満...b' ※ 評価値が60%未満c 					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	

考查項目別運用表

(検査員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	㊸通信設備工事 受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。
		<p>●評価対象項目</p> <p>電気</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>						
		<p>●判断基準</p> <p>※ 評価値が90%以上a</p> <p>※ 評価値が80%以上90%未満...a'</p> <p>※ 評価値が70%以上80%未満...b</p> <p>※ 評価値が60%以上70%未満...b'</p> <p>※ 評価値が60%未満c</p>						
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	(21) 建築工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質の管理に関して 監督職員が文書で指示 を行い、改善された。	品質が不適切であつ たため、工事請負契約 書第31条に基づく修補 指示を検査職員が行つ た。																									
		<p>●評価対象項目</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>材料の品質確認記録の内容が、適切であること確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>躯体工事における施工の品質が、施工記録により確認でき、良好であることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>その他</td></tr> </table> <p>理由: _____</p>						<input type="checkbox"/>	材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	材料の品質確認記録の内容が、適切であること確認できる。	<input type="checkbox"/>	品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	躯体工事における施工の品質が、施工記録により確認でき、良好であることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。	<input type="checkbox"/>	中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。	<input type="checkbox"/>	その他		
<input type="checkbox"/>	材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	材料の品質確認記録の内容が、適切であること確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	躯体工事における施工の品質が、施工記録により確認でき、良好であることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。																																
<input type="checkbox"/>	その他																																
		<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 評価値が90%以上.....a ※ 評価値が80%以上90%未満...a' ※ 評価値が70%以上80%未満...b ※ 評価値が60%以上70%未満...b' ※ 評価値が60%未満.....c 																															
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																															

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	(22) 管水路工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。																												
	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の書類(現物照合)が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 製品の機能及び性能が確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 管材・部品、製品等が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻土毎の深さ(厚さ)、幅等が確認でき、設計図書に基づく適正な施工が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の埋設深、中心線の通り及び埋設位置が適切で品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 弁類、機器等の設置位置並びに施工が適切で品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 管接合面の適切な処理がなされ、接合(ジョイント間隔等)も適正な施工で品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 付帯施設(スラストブロックなど)が設計図書に基づき適切に施工されて品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書等に基づくコンクリートの材料・配合が、工場の試験成績書・配合報告書で適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩化物総量・単位水量・アルカリ骨材反応抑制等)であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設まで、錆、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 通水試験の結果が適正であることが確認できる。 その他		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
理由:		注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		
	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
	(23) 畑地かんがい	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。																												
理由:		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の書類(現物照合)が整備され、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管材・部品、製品等が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し土毎の深さ(厚さ)、幅等が確認でき、設計図書に基づく適正な施工で品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の埋設深、中心線の通り及び埋設位置が適切で品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 弁類、機器等の設置位置並びに施工が適切で品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 管接合面の適正な処理がなされ、接合(ジョイント間隔等)も適正な施工で品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 付帯施設(スラストブロックなど)が設計図書に基づき適切に施工されて品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 給水栓で適正な水圧が確認され、適切な散水も確保できていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 散水施設の散水状況が適切かつ良好な品質が確認できる。 その他			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
理由:		注) 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																		

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	(24) 農道工事 (舗装工事以外)	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能					品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>●評価対象項目</p> <p>【土工関係】</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 雨水・湧水等による法面崩壊防止や路床・路盤等への悪影響を防止するための対策を提案し、その対策を実施したことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 施工段階において、適切な段切りや抜根等を適切に施工がなされて品質が確保されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路床置換工の掘削に当たり、路床面以下を乱さないように丁寧に重に行われて品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 盛土の転圧が設計図書に基づき適切に施工され、品質管理も適切に実施されて良好な品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 切土・盛土法面が設計図書に基づく適正な勾配で仕上がり、法面の安定が確保されて品質の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 法面に有害な雑物やクラック、損傷等もなく、設計図書に基づき適正な施工が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 構造物等の基礎やその周囲の埋戻しが規定された厚さのもと、締固め等が適切で雑物等の混入もなく、均一に仕上がるなど品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 土砂流出防止対策を実施して下流域の環境保全を図りながら、適正な施工で品質の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> その他 <input type="text" value="理由:"/></p> <p>【コンクリート構造物関係】</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 設計図書等に基づくコンクリートの材料・配合が、工場の試験成績書・配合報告書で適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩化物総量・単位水量・アルカリ骨材反応抑制等)であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> コンクリート打設までに錆、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。(「進行性又は有害なクラックがある」場合、無処理にしていた場合は状況に応じてd又はe評価とする)</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> その他 <input type="text" value="理由:"/></p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法で現場CBR値を測定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路体・路床の砂置換法による土の密度試験を実施して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚さを20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立ち、路床面、下層路盤面の浮石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路盤の現場密度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 特別仕様書の規定により実施した平板載荷試験が、仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> その他 <input type="text" value="理由:"/></p>						

考査項目別運用表

(検査員)

【アスファルト舗装関係】

- アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。
- 舗装工の施工にあたり、上層路盤面の浮石などの有害物を除去していることが確認できる。
- プラント出荷時、現場到着時、舗設時(初期締固め前)等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。
- 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。
- 既存・新設構造物等との取合いや接合の処理が適切で、安全な通行が確保されるいることが確認できる。
- アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたり、気象条件を配慮していることが確認できる。
- 密度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- その他

理由:

【コンクリート舗装工関係】

- 設計図書等に基づくコンクリートの材料・配合が、工場の試験成績書・配合報告書で適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩化物総量・単位水量・アルカリ骨材反応抑制等)であることが確認できる。
- 舗装工の施工に先立ち、上層路盤面の浮石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。
- コンクリート受入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。
- 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
- 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。
- 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。
- チェアー及びタイヤに損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。
- その他

理由:

【二次製品関係】

- 製品等の規格・寸法が設計図書で定められたもので、欠損・損傷等がないことが確認できる。
- 施工基面が入念な施工で、平滑に仕上げられていることが確認できる。
- 二次製品据付において、敷モルタル等の適正な施工で一点支持でないことが確認できる。
- 基礎工、裏込め工、収縮目地、接合モルタル等の施工が適正かつ確実に施工されていることが確認できる。
- ブロック積コンクリートの胴込め・裏込めコンクリートが適切に施工していることが確認できる。
- その他

理由:

【法面工関係】

- 土壌試験の結果を施工に反映させて施工していることが確認できる。
- 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 金網などの境界に隙間がなく、破損もなく、重ね幅も確保されていることが確認できる。
- 施工時期等が適切で、吹付工法の目的を確実に達成し、良好な品質であることが確認できる。
- 吹付け厚さが均一であることが確認できる。
- その他

理由:

●判断基準

評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	b	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	
60%以上75%未満	b	b'	c	c	
60%未満	b'	c	c	c	

- ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

注) 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

考査項目別運用表

(検査員)

<p>3. 出来形及び出来ばえ</p> <p>II. 品質</p>	<p>(25)用排水路工事</p>	<p>a</p>	<p>a'</p>	<p>b</p>	<p>b'</p>	<p>c</p>	<p>d</p>	<p>e</p>																													
		<p>品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ばらつきの判断は別紙-4参照。□ばらつきが概ね50%以内、□ばらつきが概ね80%以内、□ばらつきが80%を超える、□ばらつきで判断不可能</p>					<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>																												
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書等に基づくコンクリートの材料・配合が、工場の試験成績書・配合報告書で適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩化物総量・単位水量・アルカリ骨材反応抑制等)であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに錆、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工及び組立が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水路の伸縮目地、止水板の設置等が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次製品等の規格寸法が仕様書等で、定められたものであり欠損・損傷等がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次製品とコンクリート取付け部は、きめ細やかな施工がなされていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水路並びに構造物の埋戻し・締固めが適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水路畦畔や法面等は雑物等を取り除き、入念に締固めされ、丁寧に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ほ場取水工、ほ場排水工のパイプ等の取付け部は、モルタル等で丁寧に間詰めがされていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ほ場取水工、ほ場排水工の位置や高さは、営農に支障がないように適正に設置されている材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。〔進行性又は有害なクラックがある〕場合、無処理にしていた場合は状況に応じてd又はe評価とする)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土砂流出防止対策を実施して下流域の環境保全を図りながら、適正な施工で品質の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組み、品質の良さが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由: </p>																																			
		<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
		<p>注)試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																			

考査項目別運用表

(検査員)

3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	(26)上記以外の 工事(情報ボック ス・浚渫工等) 又は合併工事	<A>	a	a'	b	b'	c	d	e																										
			優れている bより優れている やや優れている cより優れている 他の評価に該当しない					品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督職 員が文書で指示を行 い改善された。	品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、検査職 員が修補指示を行っ た。																										
		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。																																	
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____																																	
		●判断基準 <A> 対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事 ex) 浚渫工、取壊し工等 ※ 該当項目が90%以上.....a ※ 該当項目が80%以上90%未満...a' ※ 該当項目が70%以上80%未満...b ※ 該当項目が60%以上70%未満...b' ※ 該当項目が60%未満.....c なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c評価とする。							 対象工事がばらつきによる評価が適切な工事 ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ③ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									ばらつきで判断可能			50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c		
		ばらつきで判断可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																															
評価値	90%以上	a	a'	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c																															
	60%未満	b'	c	c																															

考査項目別運用表

(検 査 員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	①コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 海岸工事 トンネル工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d
	②土工事 (盛土・築堤工事等)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d
	③切土工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。			●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d
	④護岸・根固・水制工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d
	⑤鋼橋工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d
	⑥地すべり防止工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d

考查項目別運用表

(検査員)

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形 及び 出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	⑦舗装工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	⑧法面工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	⑨基礎工事 (地盤改良等を含む)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ※地盤改良はc評価とする。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	⑩コンクリート橋上部工 事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	⑪塗装工事 (工場塗装を除く)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	⑫植栽工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	

考査項目別運用表

(検 査 員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形 及び 出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	⑬防護柵(網)工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	⑭標識工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	⑮区画線工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	⑯機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	⑰電気設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	⑱維持修繕工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	

考査項目別運用表

(検 査 員)

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形 及び 出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	⑱電線共同溝工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
	㉔通信設備工事 受変電設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	(21)建築工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)等又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当4項目以上・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	(22) 管水路工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の埋設位置が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 給水栓の設置について、細やかな施工がなされて出来ばえが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既設土木構造物・既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 弁類、機器類の設置位置並びに施工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物等の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装復旧に凹凸もなく仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な出来ばえが良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当4項目以上・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	(23) 畑地かんがい工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の埋設位置が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 給水栓の設置について、細やかな施工がなされて出来ばえが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既設土木構造物・既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 弁類、機器類の設置位置並びに施工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物等の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 散水施設(スプリンクラー等)の配置が適切で施工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な出来ばえが良い。		●判断基準 該当7項目以上・・・a 該当5項目以上・・・b 該当3項目以上・・・c 該当2項目以下・・・d	

考査項目別運用表

(検 査 員)

考査項目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3. 出来形 及び 出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	(24)農道工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 残土処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌がよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 付帯構造物に影響を与えるクラックがなく丁寧に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路面の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当7項目以上・・・a 該当5項目以上・・・b 該当3項目以上・・・c 該当2項目以下・・・d		
	(25)ため池工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工の構造物等へのすりつけがよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹き付け(植生、コンクリート等)状態が均一である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物にクラックがない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 (コンクリート工事が無い場合) (コンクリート工事が含まれる場合) 該当6項目以上・・・a 該当10項目以上・・・a 該当4項目以上・・・b 該当6項目以上・・・b 該当2項目以上・・・c 該当3項目以上・・・c 該当1項目以下・・・d 該当2項目以下・・・d		
	(26)用・排水路工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工の構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の通りがよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品にクラックが無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水路内に土砂が堆積していない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 (二次製品工事の場合) (二次製品工事以外が含まれる場合) 該当7項目以上・・・a 該当10項目以上・・・a 該当5項目以上・・・b 該当6項目以上・・・b 該当2項目以上・・・c 該当3項目以上・・・c 該当1項目以下・・・d 該当2項目以下・・・d		
	(27)上記以外の工事 又は 合併工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由: _____		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下・・・d		